

令和1年度 事業報告書
(平成31年4月1日から令和2年3月31日)

特定非営利活動法人パトリ
放課後デイサービスこすもす

1 事業の成果

心身の発達に遅れや障がいのある学齢児童を対象に放課後等デイサービスを実施した。

2 事業内容

- ① 個別支援計画に沿った支援；利用する子どもの個々のニーズに適した個別支援計画を作成し、6ヶ月1回以上の計画の必要な見直しを行いながら発達に応じた段階的、継続的な支援を展開し、子供たちの成長の過程で必要な支援を行った。

利用者数推移

利用開始月	新規利用者数	退所者数	月末利用者数
1年6月	1	0	15名
1年7月	1	1	15名
1年8月	1	0	16名
2年1月	0	1	15名
合計	3名	2名	14名

- ② 社会性の獲得、友達との関わりの深まりなどをその目的の一つとして、定期的な外出やイベントなどで以下の通り非日常的な体験を重ねることができた。

外出実績

主な外出先	実施回数	目的及び成果
近隣公園、郊外大型公園など	58回	地域や郊外の公園で、遊具などを共有する中で他者との距離感を掴み、譲り合いなどが自然に身につく経験を重ねた
科学技術館、いるかランド、動物園	5回	科学技術館、博物館などで、科学やアート作品などに直に触れることで、豊かな感性・情緒を育む環境を提供した。
プール・サンビーチ・海水浴	7回	季節に合わせて、海や川、山など自然の中で心身をリフレッシュすると共に豊かな感性に繋がる体験を行った。
電車で外出（青島）	2回	公共交通機関を利用した外出で、駅構内や車内での乗客との距離感、振る舞いなど良好な社会参加に自信がつく経験となった
社会見学	5回	气象台、裁判所、動物愛護センター、消防署など、日常生活で、身近に重要な役割をしている機関を見る機会が少ないため、実際に見学し、様々な場所で働く人の存在を知ることができ、生活の仕組みの理解に繋がる体験を行った。また、プロ野球のキャンプ地であるという土地柄から、キャンプ見学を行った。
体験	6回	県体育館でボルタリング体験、エースレーンでボーリング、アートセンターでの催し、生目の杜勾玉作り、育成牧場での乗馬、西都原で古代生活などの体験を毎年定期的に体験することで、豊かな感性に繋がることを期待している。

江田神社	1回	場所を変えながら毎年初詣を継続して実施している。
動物園・動物ふれあいの丘・育成牧場		

③ 季節の行事～一般的な季節の行事を活動に取り入れて実施した。

- ・七夕・夏休みイベント・Xmas・節分・ひな祭り、
- ・季節に合わせた植物を育て、水まきや雑草取り、収穫などを楽しんだ。香り、大きさ、色といった植物にある様々な要素で五感を刺激する健康的な活動として実施した

④ クッキング～季節ごとにクッキングを楽しんだ。

- ・こどもが興味のあるおやつや昼食を自分で作る体験を通して、その行程を楽しみながら、自分の責任性と他者との協調性を体験から会得していき、五感の刺激を味わう活動を実施した。

⑤ ヨーヨーパフォーマンス

ボランティアによるパフォーマンス来園

⑥ KIDS ヨガを開始した

講師による KIDS ヨガを年度途中から毎月 1 回行い、ストレッチやリラックスなど子供の心身の健やかな成長に寄与する事を目的として実施した。

(3) 苦情解決

実績なし。

(4) 情報開示

実績なし。

(5) 決算報告

別紙事業活動計算書の通り

3. 会議

会議名	回数	出席者
職員会議	月1回	全職員
ケースカンファレンス	10回	管理者・児童発達支援管理責任者・支援員
スタッフミーティング	毎日	管理者・児童発達支援管理責任者・支援員

4. 研修実績

(1) 施設内

研修名	回数	出席者
虐待防止・権利擁護	1回	全職員
記録の書き方	2回	全職員
落ち着きがない子への支援	1回	全職員

(2) 施設外研修

研修名	主催	出席者
障がい者虐待防止・権利擁護研修	宮崎県 宮崎県社会福祉協議会	指導員(1日)

5. ボランティア受入実績

延べ人数(実人数)

令和1年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
合計	0 (0)	4 (2)	6 (4)	5 (4)	7 (2)	0 (0)

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
3 (1)	0 (0)	4 (3)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	30 (7)

6. 防災避難訓練

避難訓練(地震・火災)毎月1回実施した。